

厚生労働大臣 殿

開設者名 学校法人
理事長 栗原



東京慈恵会医科大学附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の3の規定に基づき、平成18年度の業務に関して報告します。

記

- 1. 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第10)
- 2. 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第11)
- 3. 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	112人
--------	------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4. 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照(様式第12)
- 5. 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6. 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照(様式第13)
- 7. 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職 種	常 勤	非常勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数
医 師	555人	221人	584.4人	看護業務補助	27人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	7人	6人	8.1人	理学療法士	13人	臨床 臨床検査技師	98人
薬 剤 師	66人	0人	66.0人	作業療法士	5人		衛生検査技師
保 健 師	0人	0人	0人	視能訓練士	11人	検査 その他	0人
助 産 師	25人	0.4人	25.4人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看 護 師	952人	0.9人	952.9人	臨床工学技士	15人	医療社会事業従事者	4人
准看護師	3人	0人	3.0人	栄 養 士	24人	その他の技術員	91人
歯科衛生士	3人	0人	3.0人	歯科技工士	0人	事務職員	164人
管理栄養士	21人	3.2人	24.2人	診療放射線技師	65人	その他の職員	3人

- (注) 1. 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。
 2. 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
 3. 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下第2位を切り捨て、小数点以下第1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8. 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科及び小児歯科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	847人	1人	848人
1日当たり平均外来患者数	2,859人	49人	2,908人
1日当たり平均調剤数	入院 923 剤	外来 537 剤	合計 1,460 剤

- (注) 1. 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
2. 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数（毎日の24時現在の在院患者数の合計）を暦日で除した数を記入すること。
3. 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
4. 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

(様式第 10)

高度の医療の提供の実績

1. 高度先進医療の承認の有無及び取扱い患者数

高度先進医療の種類 (医科)	承認	取扱い患者数
・顔面骨又は頭蓋骨の観血的移動術	有・無	0人
・培養細胞による先天性代謝異常診断	有・無	1人
・溶血性貧血症の病因解析ならびに遺伝子解析診断法	有・無	人
・経皮的埋め込み電極を用いた機能的電気刺激療法	有・無	人
・人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・無	人
・人工中耳	有・無	人
・実物大臓器立体モデルによる手術計画	有・無	6人
・性腺機能不全の早期診断法	有・無	人
・経皮的レーザー椎間板切除術 (内視鏡下を含む)	有・無	人
・造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定	有・無	人
・スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法	有・無	人
・血小板膜糖蛋白異常症の病型及び病因診断	有・無	人
・焦点式高エネルギー超音波療法	有・無	人
・オープンMRを用いた腰椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術	有・無	人
・肺腫瘍のCTガイド下気管支鏡検査	有・無	人
・先天性血液凝固異常症の遺伝子診断	有・無	人
・筋緊張性ジストロフィー症のDNA診断	有・無	人
・SDI法による抗癌剤感受性試験	有・無	人
・内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術	有・無	人
・栄養障害型表皮水疱症のDNA診断	有・無	人
・家族性アミロイドーシスのDNA診断	有・無	人
・三次元形状解析による顔面の形態的診断	有・無	人
・マス・スペクトロメトリーによる家族性アミロイドーシスの診断	有・無	人
・抗がん剤感受性試験	有・無	人
・子宮頸部前がん病変のHPV-DNA診断	有・無	人
・不整脈疾患における遺伝子診断	有・無	人
・腹腔鏡下肝切除術	有・無	人
・画像支援ナビゲーション手術	有・無	人
・悪性腫瘍に対する粒子線治療	有・無	人
・エキシマレーザーによる治療的角膜切除術	有・無	人
・成長障害のDNA診断	有・無	人
・生体部分肺移植術	有・無	人
・門脈圧充進症に対する経頸静脈的肝内門脈大循環短絡術	有・無	人
・乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術	有・無	人

高度先進医療の種類 (医科)	承認	取扱い患者数
・悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・声帯内自家側頭筋膜移植術	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・骨髄細胞移植による血管新生療法	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・ミトコンドリア病のDNA診断	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・悪性黒色腫、乳癌におけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・鏡視下肩峰下腔除圧術	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・神経変性疾患のDNA診断	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・脊髄性筋萎縮症のDNA診断	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・難治性眼疾患に対する羊膜移植術	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・固形がんに対する重粒子線治療	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・カフェイン併用科学療法	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・ ³¹ P 磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲診断	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・特発性男性不妊症又は性腺機能不全症の遺伝子診断	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・胎児尿路・羊水腔シャント術	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・遺伝性コプロポルフィリン症のDNA診断	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・固形腫瘍 (神経芽腫) のRNA診断	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・重症BCG副反応症例における遺伝子診断	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・自家液体窒素処理骨による骨軟部腫瘍切除後骨欠損の再建	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・膵腫瘍に対する腹腔鏡補助下膵切除術	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・悪性脳腫瘍に対する抗がん剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・高発がん性遺伝性皮膚疾患のDNA診断	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・筋過緊張に対する muscle afferent block(MAB)治療	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・Q熱診断における血清抗体価測定および病原体遺伝子診断	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・エキシマレーザー冠動脈形成術	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・活性化Tリンパ球移入療法	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・抗がん剤感受性試験 (CD-DST 法)	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・中枢神経白質形成異常症の遺伝子診断	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・三次元再構築画像による股関節疾患の診断と治療	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・樹状細胞と腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人
・内視鏡下甲状腺がん手術	有 <input checked="" type="radio"/> 無	人

高度先進医療の種類 (医科)	承認	取扱い患者数
・骨腫瘍の CT 透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法	有 (無)	人
・泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術	有 (無)	人
・HLA 抗原不一致血縁ドナーからの CD34 陽性造血幹細胞移植	有 (無)	人
・下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法	有 (無)	人
・頸椎椎間板ヘルニアに対すヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術 (CT 透視下法)	有 (無)	人
・胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術	有 (無)	人
・活性化血小板の検出	有 (無)	人
・早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有 (無)	人
・ケラチン病の遺伝子診断	有 (無)	人
・隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有 (無)	人
・末梢血幹細胞 (CD34 陽性細胞に限る) による血管再生治療	有 (無)	人
・末梢血単核球移植による血管再生治療	有 (無)	人
・副甲状腺内活性型ビタミン D (アナログ) 直接注入療法	有 (無)	人
・グルタミン受容体自己抗体による自己免疫性神経疾患の診断	有 (無)	人
・腹腔鏡下広汎子宮全摘出術	有 (無)	人
・一絨毛膜性双胎妊娠において発生した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	有 (無)	人
・自己腫瘍 (組織) を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有 (無)	人
・自己腫瘍 (組織) 及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有 (無)	人

高度先進医療の種類 (歯科)	承認	取扱い患者数
・インプラント義歯	有 (無)	人
・顎顔面補綴	有 (無)	人
・顎関節症の補綴学的治療	有 (無)	人
・歯周組織再生誘導法	有 (無)	人
・接着ブリッジによる欠損補綴並びに動揺歯固定	有 (無)	人
・光学印象採得による陶材歯冠修復法	有 (無)	人
・エックス線透視下非観血的唾石摘出術	有 (無)	人
・レーザー応用によるう蝕除去・スケーリングの無痛療法	有 (無)	人
・顎関節鏡視下レーザー手術併用による円板縫合固定術	有 (無)	人
・顎関節脱臼内視鏡下手術	有 (無)	人
・耳鼻咽喉領域の機能障害を伴った顎関節症に対する中耳伝音系を指標とした顎位決定法	有 (無)	人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
・高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有 (無)	人
・自動吻合器を用いた直腸粘膜脱又は内痔核手術 (PPH)	有 (無)	人
・画像支援ナビゲーションによる膝靭帯再建手術	有 (無)	人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
・凍結保存同種組織を用いた外科治療	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
・強度変調放射線治療	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
・胎児心超音波検査	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
・内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
・画像支援ナビゲーションによる内視鏡下鼻内副鼻腔手術	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	32人
・インプラント義歯	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
・顎顔面補綴	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
・人工中耳	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
・歯周組織再生誘導法	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
・抗がん剤感受性試験	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
・腹腔鏡下肝切除術	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
・生体部分肺移植術	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
・活性化血小板の検出	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
・末梢血幹細胞による血管再生治療	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
・カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
・先天性銅代謝異常症の遺伝子診断	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
・超音波骨折治療法	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	0人
・眼底三次元画像解析	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
・CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
・非生体ドナーから採取された同種骨・靭帯組織の凍結保存	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
・X線CT診断装置及び手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
・定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人

(注) 1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

2 高度先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。

3 先進医療で上の表に掲げているものは、今年度の業務に関する報告の対象ではないが来年度以降の参考の為記入すること。

(様式第 10)

2. 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数	疾患名	取扱い患者数
・ベーチェット病	97 人	・モヤモヤ病 (ウィリス動脈輪閉鎖症)	53 人
・多発性硬化症	117 人	・ウェゲナー肉芽腫症	31 人
・重症筋無力症	202 人	・特発性拡張型 (うっ血型) 心筋症	46 人
・全身性エリテマトーデス	359 人	・多系統萎縮症	10 人
・スモン	0 人	・表皮水疱症 (接合部型及び栄養障害型)	0 人
・再生不良性貧血	132 人	・膿疱性乾癬	12 人
・サルコイドーシス	133 人	・広範脊柱管狭窄症	10 人
・筋萎縮性側索硬化症	26 人	・原発性胆汁性肝硬変	315 人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	303 人	・重症急性膵炎	12 人
・特発性血小板減少性紫斑病	203 人	・特発性大腿骨頭壊死症	62 人
・結節性動脈周囲炎	9 人	・混合性結合組織病	93 人
・潰瘍性大腸炎	324 人	・原発性免疫不全症候群	5 人
・大動脈炎症候群	27 人	・特発性間質性肺炎	12 人
・ビュルガー病	23 人	・網膜色素変性症	246 人
・天疱瘡	63 人	・プリオン病	1 人
・脊髄小脳変性症	84 人	・原発性肺高血圧症	5 人
・クローン病	64 人	・神経線腫症	549 人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	2 人	・亜急性硬化性全脳炎	0 人
・悪性関節リウマチ	16 人	・バッド・キアリ (Budd-Chiari) 症候群	0 人
・パーキンソン病関連疾患	8 人	・特発性慢性肺血栓栓症 (肺高血圧症)	1 人
・アミロイドーシス	37 人	・ライゾーム病 (ファブリー [Fabry] 病) 含む	132 人
・後縦靭帯骨化症	108 人	・副腎白質ジストロフィー	2 人
・ハンチントン病	1 人		

(注) 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

3. 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ② 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。		
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した病例検討会の開催頻度	1ヶ月に 年間	2回程度 33回	
剖検の状況	剖検症例数	69 例	剖検率 13.5 %

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1. 研究費補助等の実績

No	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
1	新しい診断機器の検診への応用とこれらを用いた診断精度向上に関する研究	田尻 久雄	消化器・肝臓内科	100万円	厚生労働省科学研究費 補・委
2	Toll-like receptor agonistsによる成熟樹状細胞とheat-shocked膵臓癌との融合細胞を用いた膵臓癌に対する腫瘍抗原特異的なpolyclonal CTLの誘導	小井戸 薫雄	消化器・肝臓内科	200万円	武田科学振興財団 補・委
3	運動神経細胞の選択的脆弱性に関する分子細胞機構の解明	河野 優	神経内科	100万円	文部科学省 補・委
4	腎疾患における低酸素応答機構の解析と血管再生医療の応用について	宇都宮 保典	腎臓・高血圧内科	110万円	文部科学省 科学研究費 基盤研究 (C) 補・委
5	BMPの糸球体発生および糸球体障害における役割	宮崎 陽一	腎臓・高血圧内科	80万円	文部科学省 科学研究費 基盤研究 (C) 補・委
6	腎臓における尿酸動態の分子生物学的解析	市田 公美	腎臓・高血圧内科	110万円	文部科学省 科学研究費 基盤研究 (C) 補・委
7	異種胎児を用いた自己間葉系幹細胞由来クローン腎臓作成法の開発	横尾 隆	腎臓・高血圧内科	120万円	文部科学省 科学研究費 基盤研究 (C) 補・委
8	腎尿細管細胞のマグネシウム輸送担体のクローニング	大城戸 一郎	腎臓・高血圧内科	50万円	文部科学省 科学研究費 若手研究 (B) 補・委
9	CD26に基づく難治性糸球体腎炎の治療応用への基礎的研究	小林 政司	腎臓・高血圧内科	180万円	文部科学省 科学研究費 若手研究 (B) 補・委
10	IgA腎症におけるアンジオテンシンII受容体拮抗薬の腎保護作用に関する多施設共同研究	川村 哲也	腎臓・高血圧内科	190万円	日本腎臓財団 補・委
11	IgA腎症の腎病理所見と予後の関連に関する多施設共同研究	川村 哲也	腎臓・高血圧内科	285万円	日本腎臓財団 補・委
12	小児1型糖尿病の家族歴とその合併症への影響に関する研究	西村 理明	糖尿病・代謝・内分泌内科	80万円	文部科学省 若手研究 (B) 補・委
13	小児におけるハイリスク肥満の有病率と生活習慣介入に関する前向きコホート研究	田嶋 尚子	糖尿病・代謝・内分泌内科	1230万円	文部科学省 基盤研究 (A) 補・委
14	遺伝子アブレーションと分子介入による膵島傷害の抑制と再生の促進	佐々木 敬	糖尿病・代謝・内分泌内科	130万円	文部科学省 基盤研究 (C) 補・委

No	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
15	オン・デマンド増殖の可能な遺伝子改変動物由来臍島細胞の樹立	藤本 啓	糖尿病・代謝・内分泌内科	160万円	補・委 文部科学省 若手研究(B)
16	クッシング症候群における癌転移抑制蛋白NM23のコルチゾール合成に対する検討	斉藤 隆俊	糖尿病・代謝・内分泌内科	140万円	補・委 文部科学省 若手研究(B)
17	都道府県等の生活習慣病リスク因子の格差及び経年モニタリング手法に関する検討	田嶋 尚子	糖尿病・代謝・内分泌内科	200万円	補・委 厚生労働省科学研究費
18	難治性疾患克服研究の企画又は評価に関する研究	田嶋 尚子	糖尿病・代謝・内分泌内科	150万円	補・委 厚生労働省科学研究費
19	難治性疾患克服研究の企画又は評価に関する研究	佐々木 敬	糖尿病・代謝・内分泌内科	220万円	補・委 厚生労働省科学研究費
20	がん細胞のストレス応答機構および薬物排出機構を標的としたがん化学療法の開発	相羽 恵介	腫瘍・血液内科	62.5万円	補・委 学術フロンティア推進事業
21	多発性骨髄腫における抗がん剤抵抗性の解析. 多発性骨髄腫の診断法と治療法の開発.	薄井 紀子	腫瘍・血液内科	62.5万円	補・委 学術フロンティア推進事業
22	難治性白血病に対する標準的治療法の確立に関する研究.	薄井 紀子	腫瘍・血液内科	80万円	補・委 厚生労働科学研究費
23	肺損傷と再生における末梢気道の役割とナノテクノロジーを用いた治療法の研究	桑野 和善	呼吸器内科	988万円	補・委 科学研究費補助金、基盤研究・(B)
24	ライソゾーム病（ファブリー病含む）に関する調査研究	衛藤 義勝	小児科	1,900万円	補・委 厚生労働省科学研究費補助金
25	小児救急医療における患者・家族ニーズへの対応策に関する研究	衛藤 義勝	小児科	850万円	補・委 厚生労働省科学研究費補助金
26	ライソゾーム酵素欠損症の病態解明と新しい経口治療薬の開発	衛藤 義勝	小児科	150万円	補・委 厚生労働省科学研究費補助金
27	先天性代謝異常に対する幹細胞治療法の開発	衛藤 義勝	小児科	20万円	補・委 成育医療研究委託費
28	ライソゾーム病の新規治療法の開発（来日研究生助成）	衛藤 義勝	小児科	月額15万円 2年間	補・委 上原記念生命科学財団。
29	神経皮膚症候群に関する調査研究	中川 秀己	皮膚科	100万円	補・委 厚生労働科学研究費補助金

No	研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
30	性感染症に関する特定感染症予防指針の推進に関する研究	本田 まりこ	皮膚科	200万円	厚生労働科学研究費補助金 補・委
31	ヒト羊膜芽細胞からの肝細胞株の樹立とその移植、バイオ人工肝臓の作製とその機能評価	田部井 功	外科	100万円	文部科学省 補・委
32	胃癌におけるICG局注赤外線腹腔鏡観察によるセンチネルリンパ節同定の研究	二村 浩史	外科	60万円	文部科学省 補・委
33	ヒト分離培養胆道上皮細胞を用いた人工胆道モデルの作成と胆管損傷修復機序の解明	石田 祐一	外科	80万円	文部科学省 補・委
34	食道癌におけるユビキチン結合酵素の意義とその発現抑制による抗癌作用の解析	石橋 由朗	外科	130万円	文部科学省 補・委
35	慢性肝不全治療のための埋め込み型人工肝臓の開発および腎臓の肝臓化	矢永 勝彦	外科	840万円	文部科学省 補・委
36	肝疾患における脂質メディエータ、サイトカインおよびHGBM-1の意義	石井 雄二	外科	200万円	文部科学省 補・委
37	癌抑制遺伝子mda-7による肝細胞癌に対する抗腫瘍効果の検討	金井 秀樹	外科	90万円	文部科学省 補・委
38	迷走神経温存術式の臨床的意義に関するランダム化比較同等性試験	篠原 寿彦	外科	150万円	文部科学省 補・委
39	リボザイムライブラリーを用いた神経芽腫in vivoジーンディスカバリー	山形 哲也	外科	70万円	文部科学省 補・委
40	腫瘍免疫反応におけるT細胞のアポトーシス抑制経路の解明	加藤 久美子	外科	70万円	文部科学省 補・委
41	胃発癌における塩基除去修復遺伝子(hOGG1, MYH, hMTH1)変異の重要性	小林 克敏	外科	160万円	文部科学省 補・委
42	脳腫瘍に対するマイクロカプセルを用いた新たな局所療法の開発	常喜 達裕	脳神経外科	90万円	文部科学省 科学研究費 補・委
43	髄液微小循環動態の解析と“閉塞性水頭症”の細分類及び神経内視鏡手術適応の検討	大井 静雄	脳神経外科	90万円	文部科学省 科学研究費 補・委
44	二分脊椎症の診断・治療及び予防に関する研究(主任研究者)	大井 静雄	脳神経外科	1160万円	厚生労働省 精神神経疾患研究委託費 補・委